

紅萌会々報

春です！同窓会の季節です！

今年もなつかしい母校に集つて
友と旧交をあたためましょ

母校三十周年記念総会を

います。

挙行して、早くも一年が過

ぎ去ろうとしています。そ

の節、何かとご協力いただ

きました。

当日、贈呈いたしました

記念品目録に基づき、母校

まには、改めて厚くお礼申

し上げます。

ではビデオ装置一式を購入

されました。

新年度から、

いよいよ後輩たちの視聴覚

教材として使用されます。

私たちの寸志が母校のため

に役立りますことを、みな

さまとともに喜びたいと思

う。

さまで、今年もまた恒例に

よりまして、五月の第二日

曜日（九日）に第二十八回

同窓会総会を開催いたしま

す。ぜひご出席のうえ、な

つかしい友との旧交をあた

ため、楽しく有意義なひと

ときをお過ごしください。

なお、例年どおり、夫婦、

お子様づれ、恋人などおし

ご出席大歓迎です。お子様

は無料で、おみやげも用意

しています。おそれいでお

越しください。

正の件

ハ、その他

第三部 懇親会

（午後二時二十分）

④三十周年記念事業報告

⑤議事

②校長先生あいさつ

③一般・会計報告

ロ、同窓会規約一部改

正の件

ハ、その他

第三部 懇親会

（午後二時三十分）

飲みもの、料理、カラオ

ケを用意しています。飲

んで、食べてしゃべって、

大きいお楽しみください。

閉会 午後三時三十分

同窓会「紅萌会」総会のお知らせ

と き

五月九日（日）午後二時三十分より

ところ

天王寺高校食堂および体育館

会 費

二〇〇円

※実費一五〇〇円。残りの五〇〇円

は今後の活動資金にあてたいと思い

ますので、ご協力をお願いします。

回の総会運営と会報の発行

その他の三年間活動諸経費を

含めて予算内で運営、十二

万円余の繰りこし金をもつ

て一応終了したことを確認。

総会開催について約二十

万円の経費が必要です。そ

の大部分は郵送料です。毎

年収入として見込まれるも

のは約十四～十五万円であ

り、今は絶対的に不足

感。今後は絶対的に不足



定時制教育 過去と現在

そして 未来のために

学校長 市川速男

創立30周年
記念誌を読んで

二年 朴禮和

三年 小林敏明

四年 黒木一

五年 田中政明

六年 内田健三

七年 谷口信子

八年 坂本篤夫

九年 西尾善次

十年 田中秀穂

十一月 田中秀穂

十二月 田中秀穂

正月 田中秀穂

二月 田中秀穂

三月 田中秀穂

四月 田中秀穂

五月 田中秀穂

六月 田中秀穂

七月 田中秀穂

八月 田中秀穂

九月 田中秀穂

十月 田中秀穂

十一月 田中秀穂

十二月 田中秀穂

正月 田中秀穂

二月 田中秀穂

三月 田中秀穂

四月 田中秀穂

五月 田中秀穂

六月 田中秀穂

七月 田中秀穂

八月 田中秀穂

九月 田中秀穂

十月 田中秀穂

十一月 田中秀穂

十二月 田中秀穂

卒業生に贈る 太鼓のひびき

今年の卒業風景

定時制生徒にだけあるので
感取できるのは、学ぶこと
の目的意識に欠けていると
いうことである。その点が、
かつて定時制に学んでいた
諸先輩との大きな違いであ
る。

若者達の目的喪失状況は、
四年間学業を続けようとは
ない。しかし、少くとも、
多くの若者達が休養が娛樂
に時を過している夜間に、
かのように暗かった。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

しかしながら、夕暮れる頃、
校門のあたりにしゃがみ込
んでタバコを吸つたり、學
生の顔が実にまじめ
である。もちろん、写真撮
影用の他所行き顔でないこ
とは、その雰囲気でわかる。
人、先生の話を聞いている。
黒板には「数研合同会・數
学史2・ピタゴラス……」
と書かれているから、おそ
く、数学研究クラブの集
りなのだろう。

そこには、黒板の前のテ
ーブルを挟んで生徒が一三
人、先生の話を聞いている。
九貢の一葉の写真を見る。
春――三〇年のあゆみ」の
程創立三〇周年記念誌「青
春――三〇年のあゆみ」の
九貢の一葉の写真を見る。

たとえば、本校定時制課
程創立三〇周年記念誌「青
春――三〇年のあゆみ」の
九貢の一葉の写真を見る。

生徒達はすべて働いてい
たとえば、本校定時制課
程創立三〇周年記念誌「青
春――三〇年のあゆみ」の
九貢の一葉の写真を見る。

会の流れを反映させながら
数学研究クラブといつても
異はないと考えている。

そして生徒募集の時期に
からすでに久しい。

「いや、もう曲り角を曲つ
てしまつたのだ」と言
う人もある。

しかし、定時制教育の
実態は、発足の頃とも、昭
和三〇年代・四〇年代の頃
とも、著しく変わつてしま
つた。

どの学校の定時制課程で
も、志願者の激減や入学生
徒の質的多様化に悩んでい
る。

とりわけ、直接生徒の指
導に当たる先生方は、学習・
生活両面で、生徒達がひき
起す事象の解決に文字通り
苦惱の日々を送っている。

そして、それゆえに、過
去の比較的「良い時代」を
知っている年配の教師は、
折にふれ「あの頃」を懷し
く回想するのである。

たとえば、本校定時制課
程創立三〇周年記念誌「青
春――三〇年のあゆみ」の
九貢の一葉の写真を見る。

生徒達はすべて働いてい
たとえば、本校定時制課
程創立三〇周年記念誌「青
春――三〇年のあゆみ」の
九貢の一葉の写真を見る。

阪府に就職したのであつた
が、その後、社会のなか
へ出でたのかどうか。

私は昭和二七年に、
大阪府に就職したのであつた
が、その後、社会のなか
へ出でたのかどうか。

まだ貧しく、生活条件は
酷く低かったのに、生徒達
は熱心に学んだ。学ぶ意
欲に燃えていた。

当時は、給食にしても、
アメリカ占領軍の「お恵み」
で配給される薬臭い脱脂粉
乳を湯で溶いたものに、コ
ッペパン一個であった。教
室の灯火も世相を反映する
かのよう暗かった。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

阪府に就職したのであつた
が、その後、社会のなか
へ出でたのかどうか。

私は昭和二七年に、
大阪府に就職したのであつた
が、その後、社会のなか
へ出でたのかどうか。

まだ貧しく、生活条件は
酷く低かったのに、生徒達
は熱心に学んだ。学ぶ意
欲に燃えていた。

当時は、給食にしても、
アメリカ占領軍の「お恵み」
で配給される薬臭い脱脂粉
乳を湯で溶いたものに、コ
ッペパン一個であった。教
室の灯火も世相を反映する
かのよう暗かった。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえしてい
た。それでいて、明朗で樂
天的で学業に向きだつた。
この三〇年間に、どうし
てこうもまあ、何もかも変
わつてしまつたのだろうか。
もちろん、いまでも、當
時と同じように、あるいは
それ以上に、まじめに学ぶ
生徒達も少くない。

生徒達はすべて働いてい
た。自力で学資を稼ぎ、故
郷の親へ仕送りさえして